

第3期

碧南市子ども・子育て支援事業計画

令和7年度 > 令和11年度

**令和7年3月
碧南市**

はじめに



我が国、そして本市にとって少子化は、地域社会そして社会経済に直面する重大な課題であります。このため、家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備することが、大変重要となります。

碧南市では、令和2年3月に「第2期碧南市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、保育ニーズに対応するため民間保育所及び小規模保育事業所の新設や公立園での1歳児保育を拡充するとともに、保育園等に事務員や保育アシスタントを配置するなど、保育環境整備を推進してまいりました。また、保護者向け発達相談やこどもとの関わり方を学ぶ親子療育事業の実施、支援者向けの巡回支援や研修会の実施を行い、発達支援体制の充実を図ってまいりました。

この度、「子どもの育ちを みんなで支えあうまち へきなん」を基本理念として、令和7年度から11年度までを計画期間とする「第3期碧南市子ども・子育て支援事業計画」を策定いたしました。本計画では、施設の老朽化や保育ニーズに対応するため公立園の統合による民間の認定こども園の整備や多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での子育て支援を強化するために乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を実施してまいります。また、こども家庭センターを設置し、児童福祉及び母子保健の連携を深め、全ての妊娠婦、子育て世帯、こどもへの一体的な総合支援を行うとともに、産後ケア事業の充実や子育て世帯訪問支援事業などを実施してまいります。

本計画の他に、子育て支援として、令和7年10月から、0歳児から2歳児の保育料について、保護者が養育する18歳未満の第3子に対する保育料の無償化に加え、第2子に対し、所得に応じた保育料の無償化又は軽減を愛知県の補助制度を活用し、実施してまいります。引き続き、家庭及び地域社会、企業、行政が連携し、私の重大施策の1つであります「喜びを感じる子育て」の実現を目指してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心にご協議いただいた碧南市子ども・子育て会議の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆様に心から感謝を申し上げます。

令和7年3月

碧南市長
小池友妃子

目 次

第 1 章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の背景	1
2 計画の位置付け	1
3 計画の期間	2
4 計画の策定体制	3
第 2 章 子どもと家庭を取り巻く状況	4
1 碧南市の状況	4
2 アンケート調査結果からみえる現状	14
3 子ども・子育てを取り巻く現状と課題	27
第 3 章 計画が目指す将来像	30
1 計画の基本理念	30
2 計画の体系	31
第 4 章 事業計画	32
1 量の見込みの算出にあたって	32
2 施策の展開	34
(1) ニーズの変化をとらえた保育・教育の確保	34
【教育・保育】	34
① 幼児期の教育・保育	34
② 認定区分	35
【地域子ども・子育て支援事業】	38
① 時間外保育事業	38
② 一時預かり事業	39
③ 病児保育事業	40
④ 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）	41
(2) 子どもの放課後等の居場所づくり	42
【地域子ども・子育て支援事業】	42
① 放課後児童健全育成事業	42
② 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）	42
③ 児童センター・こどもプラザ運営事業	43

(3) 子どもの育ちと子育てを支援する切れ目のない包括的・総合的な取組の展開	44
【地域子ども・子育て支援事業】	44
① 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	44
② 子育て支援センター事業	45
③ 利用者支援事業	46
④ 妊婦等包括相談支援事業	47
⑤ 乳児家庭全戸訪問事業	48
⑥ 養育支援訪問事業	49
⑦ 子育て世帯訪問支援事業	50
⑧ 産後ケア事業	51
⑨ 実費徴収に係る補足給付事業 (新1号認定、新2号認定、新3号認定)	52
【乳児等通園支援事業（子ども誰でも通園制度）】	53
【子育てのための施設等利用給付の円滑な実施】	54
【幼児期の教育・保育の一体的提供及び推進】	54
【子育て支援施策の充実を図るための関連施策】	54
① 産後の休暇及び育児休業後における特定教育・保育施設等の円滑な利用の確保	54
② 市民が安心して子どもを産み育てられる環境整備	54
③ 子どもに関する専門的な知識及び技術を要する支援	55
④ 労働者の職業生活と家庭生活との両立支援	55
⑤ ひとり親家庭の自立支援	56
⑥ 多様性を尊重する保育環境及び発達支援体制の整備	56
資料編	58
1 子ども・子育て会議	58
2 策定経過	60
3 用語解説	6